

各位

全3ページ  
登録速報(2021-114)  
2021年 5月26日  
クミアイ化学工業株式会社  
企画普及部普及課

## 登録速報

下記の通り適用拡大登録となりましたので、ご連絡します。

適用拡大登録年月日：2021年5月26日

## 記

### 1. 農薬の登録番号及び名称

登録番号：第11044号

名称：サターン乳剤

### 2. 変更の内容

農薬登録申請書第7項中、以下を変更し、別紙【変更後】のとおりとする。

①作物名「直播水稻」の適用雑草名「水田一年生雑草、マツバイ」を「一年生雑草、マツバイ」に変更する。

希釈水量「70～100L/10a」を「50～100L/10a」に変更する。

②適用土壌、適用地帯を廃止する。

### 3. 当該変更に伴い、農薬登録申請書の記載事項に変更を生ずるときは、その旨及び内容 農薬登録申請書第8項中、11) を変更し、別紙【変更後】のとおりとする。

#### 【変更後】

11) 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

別紙【変更後】

7. 適用病害虫の範囲及び使用方法

作物名	適用 雑草名	使用時期	使用量		本剤の 使用 回数	使用方法	ベンチカーブを 含む農薬の 総使用回数
			薬量	希釈水量			
直播水稻	一年生 雑草 マツバ・イ	は種直後～ 稲出芽前 (入水 15 日前まで)	600～ 1200mL/10a	50～ 100L/10a	1 回	乾田・ 落水状態で 全面土壌散布	2 回以内 (入水前は 1 回以内、 入水後は 1 回以内)
		稲出芽揃期～ ノビエ 1.5 葉期、 但し、 収穫 90 日前まで (入水 15 日前まで)	1000～ 1500mL/10a				
稲(箱育苗)	一年生 雑草	は種後出芽前 (雑草発生前)	育苗箱 (30×60cm) 1 箱当り 0.13mL	育苗箱 (30×60cm) 1 箱当り 13mL	1 回	育苗箱の 土壌に均一に 散布する	1 回
レタス (春播移植栽培) レタス (トンネル・マルチ栽培) 非結球レタス (春播移植栽培) 非結球レタス (トンネル・マルチ栽培)		定植前、マルチ前 (雑草発生前)	800～ 1000mL/10a	60～ 100L/10a		土壌全面処理	
すぎ(床替床) ひのき(床替床) えぞまつ(床替床) とどまつ(床替床)		床替活着後 雑草発生前	600～ 800mL/10a	200～ 300L/10a (200～ 300mL/m <sup>2</sup> )	3 回 以内	所定薬量を 所定量の水に うすめ噴霧機 などで土壌面 にむらなく 散布する	3 回以内

8. 使用上の注意事項

- 1) 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- 2) 本剤は雑草が発生したあとでは効果が劣るので、雑草の発生前に使用すること。  
直播水稻の場合はノビエ 1～2 葉期までに散布すること。
- 3) 広葉雑草には効果が劣るので、広葉雑草が優占する圃場では使用をさけること。
- 4) 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。
- 5) 本剤を稲の育苗箱に使用する場合は次の事項に注意すること。
  - ①種籾が露出すると薬害の発生するおそれがあるので、散布前に種籾が露出しないように覆土すること。
  - ②散布直後の灌水は効果が劣り、薬害が発生する場合があるので、育苗箱の土壌が乾燥している場合は灌水してから散布すること。
- 6) 軟弱苗では薬害のおそれがあるので使用をさけること。
- 7) 土壌が乾いている時は 10 アールあたり 100 L を最大として希釈水量を多めにすること。
- 8) 乾田条件で使用する場合は砂壤土で整地の良い条件では低薬量でも有効であるが、通常の乾田条件では 10 アールあたり播種直後～出芽期については 800ml～1200ml、イネ出芽揃期～ノビエ 1.5 葉期については 1000ml～1500ml の薬量で使用するすること。

- 9) 林木苗木の床替床で使用する場合は、苗木が活着してから雑草の発生前になるべく苗木にかからないようにして、床表面に均一に散布すること。なお更に、雑草の生育が進んだあとに、本剤を処理する場合は雑草を手取りした後に散布すること。
- 10) 散布器具は使用後は十分水で洗うこと。
- 11) 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

以上